

業 種	海運(旅客)																																																	
取組分野	事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用																																																	
テーマ	事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用																																																	
取組の狙い	安全航行に係るリスク情報等の積極的な収集と情報の共有化の推進																																																	
具体的内容	<p>関西汽船株式会社では、数年前から船舶及びターミナルにおけるヒヤリ・ハット報告を奨励し、個々の事象に対する原因の調査・分析及びその防止対策までを検討し、可能な予防措置を講じるとともに、これらの情報を毎月集計し、社内・支社・全船・代理店等に配布、情報を共有化している。(最近では、1ヶ月に約10件のペースで情報が上がってきている。)</p> <p>最近では、輸送の安全上の潜在的課題の発掘に取り組んでおり、現場から潜在的な課題となり得る情報が報告されるシステムを整備している。</p> <p>さらに、これらの情報や顕在化した現場の事故・機器類等の不具合情報をデータベース化、本社のLANで容易にアクセスできるようにし、情報共有を図っている。</p> <p>3, リスク管理表に基づくリスクランキングの整理 前項の手法にて各カテゴリー(航海中、狭水道航行中、入出港S/B、荷役作業、その他)別に潜在するリスクを下表の通り、リスクランキング別に整理する。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">可能性</td> <td>3</td> <td>可能性が高い</td> <td style="background-color: yellow;"></td> <td style="background-color: pink;"></td> <td style="background-color: orange;"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>可能性がある</td> <td style="background-color: blue;"></td> <td style="background-color: pink;"></td> <td style="background-color: orange;"></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>殆どない</td> <td style="background-color: blue;"></td> <td style="background-color: yellow;"></td> <td style="background-color: pink;"></td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>軽症</td> <td>重症</td> <td>重度の災害</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td colspan="3" style="text-align: center;">重大性 →</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <caption>リスク管理表</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>重要性</th> <th>対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #f08080;">D</td> <td>到底許容できない</td> <td>機械、設備、手順の改善を直ちに行う</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #f08080;">C</td> <td>重大な問題がある</td> <td>機械、設備、手順の改善を計画的に行う</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #ffff00;">B</td> <td>多少問題がある</td> <td>非常停止装置や保護具の着用を行う</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #add8e6;">A</td> <td>許容できる</td> <td>作業の管理やKYT活動等の活動を行う</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">安全を先取りしたヒューマンエラー防止対策 (平成18年10月1日関西汽船株式会社船舶部)より抜粋</p>	可能性	3	可能性が高い				2	可能性がある				1	殆どない							軽症	重症	重度の災害				A	B	C				重大性 →				重要性	対策	D	到底許容できない	機械、設備、手順の改善を直ちに行う	C	重大な問題がある	機械、設備、手順の改善を計画的に行う	B	多少問題がある	非常停止装置や保護具の着用を行う	A	許容できる	作業の管理やKYT活動等の活動を行う
可能性	3		可能性が高い																																															
	2		可能性がある																																															
	1	殆どない																																																
			軽症	重症	重度の災害																																													
			A	B	C																																													
			重大性 →																																															
	重要性	対策																																																
D	到底許容できない	機械、設備、手順の改善を直ちに行う																																																
C	重大な問題がある	機械、設備、手順の改善を計画的に行う																																																
B	多少問題がある	非常停止装置や保護具の着用を行う																																																
A	許容できる	作業の管理やKYT活動等の活動を行う																																																
取組の効果	乗組員間の情報共有と双方向のコミュニケーションが促進されるとともに、乗組員自らが安全についての取組みを積極的に展開させている。																																																	
事業者名	関西汽船(株)																																																	